

用 途	書類の種類	備 考
10. 太陽光発電施設	(1) 事業経歴書	これまでの事業経歴を明記し、転用許可済地がある場合はその履行状況も記載
	(2) 土地利用計画図	ソーラーパネルの配置及び設置枚数を明記する。パワーコンディショナーや支柱、フェンスを設置する場合は、設置位置を明記し、営農型太陽光発電の場合にあっては、設置部分の面積も明記する。 進入路や管理場等を設置する場合は、設置や面積を明記する。
	(3) 電気事業者の電力系統に連系することの確実性が確認できる書類	経済産業省による事業計画認定通知及び電気事業者との受給契約書の写し ※事業計画認定通知の発出までに相当の期間を要すると認められる場合は、事業計画認定申請が行われていることが確認できる書類（事業計画認定申請書の写し等）、及び、電気事業者による系統連系の同意を得られていることが示された書面で代替可能とする。
	(4) 製品の仕様書	パネルやパワーコンディショナー等の規格等がわかる書類（カタログ等）。
	(5) 事業収支計画書	発電量と売電収益の年間を通じた見込みを計画で表したもの。 メーカー等のプレゼンテーションやシミュレーション資料等。
営農型太陽光発電の場合の追加書類	別紙「用途別（営農型太陽光発電設備）」を参照	